

【今号の内容】

- 労働教育講座を開催します
- 働き方・休み方シンポジウムを開催します
- 過重労働解消のためのセミナー
- 適切な石綿含有建築物の解体工事方法の講演会
- 平成27年度「『見える』安全活動コンクール」
- 「働く若者のハンドブック（平成27年度版）」が完成しました
- 労働契約法に基づく「無期転換ルール」への対応について
- 県内事業所における改正パートタイム労働法への対応状況
- 産業保健総合支援センター
- 睡眠と健康

---

労働教育講座を開催します

---

労働問題等に関する知識を深め、労使関係の安定と労働福祉の向上に役立てていただくため、県では、各労政事務所において労働教育講座を開催します。

どなたでも無料で受講できますので、是非ご御応募ください。

1 大田原労政事務所

- (1) テーマ：労働関係法規の改正等
- (2) 日時：平成27年10月6日（火）13：30～16：00
- (3) 場所：那須野が原ハーモニーホール交流ホール
- (4) 講師：千葉総合法律事務所 所長 弁護士  
千葉 博 氏

<http://www.pref.tochigi.lg.jp/f59/roudoujyouikuouza.html>

2 足利労政事務所

- (1) テーマ：  
経営戦略としてのワーク・ライフ・バランス  
～女性の活躍を推進する観点からほか、事例  
に基づき具体的実現方法を提案します～
- (2) 日時：平成27年10月29日（木）13：30～16：30
- (3) 場所：県庁足利庁舎 4階 会議室
- (4) 講師：(株) ゆいアソシエイツ  
代表取締役 油井 文江 氏

<http://www.pref.tochigi.lg.jp/f60/kouhou/h27roudoukouza.html>

### 3 小山労政事務所

#### (1) テーマ：

快適な職場環境の形成に向けて  
～意識を変えて、組織を変える～

(2) 日時：平成27年10月30日（金）13：30～16：30

(3) 場所：県庁小山庁舎 本館4階 大会議室

(4) 講師：池田功社労法務事務所 代表  
特定社会保険労務士 池田 功 氏

<http://www.pref.tochigi.lg.jp/f58/kouhou/kyouikukouza27.html>

<http://www.pref.tochigi.lg.jp/f06/kouhou/h26roudoukouza.html>

---

### 働き方・休み方シンポジウムを開催します

---

近年、労働者の心身の健康確保、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）、女性の活躍推進等の観点から、所定外労働の削減、年次有給休暇の取得促進等のため、「働き方改革」が注目されています。

本シンポジウムでは、基調講演や学識経験者による講演、企業の取組事例の紹介、登壇者で構成するパネルディスカッションを通じて、「働き方改革」を推進するために参考になる情報を御提供します。

1. 日時 平成27年10月8日（木）  
13:00～16:00（12:00開場）

2. 場所  
一橋大学一橋講堂  
（東京都千代田区一ツ橋2-1-2 学術総合センター内）

3. 定員 500名

<http://www.mri.co.jp/news/seminar/other/018735.html>

---

### 過重労働解消のためのセミナー

---

厚生労働省では、委託事業として、過重労働解消のためのセミナーを開催します。

過重労働の解消を図るためには、各企業において自主的に、「長時間労働の削減」「労働時間管理」「健康障害防止対策」といった取組を進めることが重要です。

本セミナーでは、労働基準法を中心とした過重労働防止対策に必要な知識やノウハウについて、実際に取り組める事例の紹介などを盛り込み、詳しく解説します。

- 1 日時 平成27年11月10日(火) 13:30～16:00
- 2 場所 栃木県産業会館 大会議室  
(宇都宮市中央3-1-4)
- 3 主な内容
  - (1) 「過重労働」の現状と企業経営に与える影響
  - (2) 過重労働防止対策に係る必要な知識
  - (3) 陥りがちな違法行為
  - (4) 事業主等に求められる措置
  - (5) 過重労働に関する改善取組事例の紹介

<http://tochigi-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/library/201581914472.pdf>

---

#### 適切な石綿含有建築物の解体工事方法の講演会

---

厚生労働省では、委託事業として、「適切な石綿含有建築物の解体工事方法の講演会」を開催します。

石綿含有建材が使用された建築物の解体工事は、今後も増加を続け、そのピークは平成40年頃となることが見込まれています。

この度、法令に基づいた適切な石綿含有建築物の解体工事方法について、実務に詳しい専門家が説明します。

- 1 日時 平成27年10月13日(火) 13:30～16:30
- 2 場所 栃木県総合文化センター

<http://www.kankyo-kanri.co.jp/asbestos-itaku>

---

#### 平成27年度『見える』安全活動コンクール

---

厚生労働省では9月1日から、労働災害防止に向けた企業の取組み事例を募集・公開し、国民からの投票により優良事例を選ぶ平成27年度『見える』安全活動コンクール」を実施します。

このコンクールは、安全活動に熱心に取り組んでいる企業が国民や取引先に注目される運動（「あんぜんプロジェクト」）の一環として実施するもので、平成23年度から実施しており、今年度で5回目となります。

## 1 実施スケジュール

- (1) 募集期間：平成27年9月1日  
～同年10月31日
- (2) 投票期間：平成27年12月1日  
～平成28年1月31日
- (3) 結果発表：平成28年3月上旬（予定）

## 2 取組事例の応募方法

「あんぜんプロジェクト」ホームページ上の「『見える』安全活動コンクール」特設ページから、申請書をダウンロードし、電子メールに添付して応募してください。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000095431.html>

---

「働く若者のハンドブック（平成27年度版）」が完成しました

---

県（労働政策課）では、これから学校を卒業して社会人となる学生等を対象として、会社の仕組みやルール、働く人の権利など、働く上で知っておくべきことをまとめた「働く若者のハンドブック」を作成しています。労働時間や賃金等、労働関係法の基礎知識や、県内の相談機関の一覧も掲載していますので、これから社会に出る方はもちろん、既に働いている方にも役に立つ内容です。

平成27年度版が完成しましたので、是非、御活用ください。

### ■目次

- 1 はじめに
- 2 働くときのルール
- 3 働きやすい職場づくり
  - (1) 男女労働者が活躍できる職場
  - (2) 育児休業・介護休業制度
  - (3) こころと体の健康づくり

- 4 能力を伸ばそう
- 5 リフレッシュするために
- 6 困ったときの相談窓口

<http://www.pref.tochigi.lg.jp/f06/handbook.html>

---

## 労働契約法に基づく「無期転換ルール」への対応について

---

厚生労働省では、各企業における無期転換ルールへの対応に向けた準備を呼びかけています。

労働契約法の改正により有期労働契約が反復更新されて通算5年を超えたときに、労働者の申込みによって企業などの使用者が無期労働契約に転換しなければならないルール（無期転換ルール）が導入されています。

有期労働契約で働く人の約3割が、通算5年を超えて有期労働契約を繰り返し更新している実態にあり、その下で生じる雇止めの不安の解消が課題となっています。無期転換ルールは、こうした問題に対処し、働く人が安心して働き続けることができる社会を実現するためのものです。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000092749.html>

---

## 県内事業所における改正パートタイム労働法への対応状況

---

栃木労働局は、本年4月1日、改正パートタイム労働法（短時間労働者の雇用管理の改善等に関する法律）が施行されたことから、この度、県内100事業所における改正内容への対応状況を取りまとめました。

その結果、61社において、改正パートタイム労働法に関する違反がみられ、110件の行政指導を行いました。

行政指導の内訳をみると、最も多かったのが、労働条件の文書交付等（相談窓口）43件（39.1%）、次いで、事業主が講ずる措置の内容等の説明が42件（38.2

%)、相談のための体制の整備25件(22.7%)となっています。

<http://tochigi-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/library/tochigi-roudoukyoku/houdou/kintou/20150828pa-tokisyahappyousiryoku.pdf>

---

## 産業保健総合支援センター

---

独立行政法人労働者健康福祉機構が運営する産業保健総合支援センターでは、経験豊富な専門スタッフが産業医、衛生管理者、産業看護職、人事労務担当者等の産業保健関係者の皆様に、メンタルヘルス対策をはじめとする産業保健に関する相談、研修、情報提供等の支援を原則として無料で行っているほか、事業主の皆様を対象とした、企業経営の観点から見た産業保健の課題と対策等に関するセミナーや、労働者を対象とした啓発セミナーを開催しています。

### 【実施内容】

- 1 研修・セミナー
- 2 産業保健スタッフからの相談対応
- 3 小規模事業場等からの相談対応、個別訪問支援
- 4 情報の提供

<http://kokoro.mhlw.go.jp/center/>  
<http://www.tochigisanpo.jp/intro/counselor/>

---

## 睡眠と健康

---

不眠症とは、入眠障害・中途覚醒・早朝覚醒・熟眠障害などの睡眠問題が1ヶ月以上続き、日中に倦怠感・意欲低下・集中力低下・食欲低下などの不調が出現する病気です。不眠の原因は、ストレス・こころやからだの病気・クスリの副作用などさまざま、原因に応じた対処が必要です。家庭での不眠対処で効果が出ないときは専門医に相談しましょう。

また、長期にわたり睡眠不足を続けたり、睡眠障害を放置したりするとは私たちの健康を大きく害します。睡眠問題は静かにしかし着実に心身の健康を蝕みます。

睡眠習慣の問題や睡眠障害を放置せず、ご自分の睡眠状態に疑問を感じたら、かかりつけ医もしくは睡眠専門医に相談をしてみましょう。

<http://www.e-healthnet.mhlw.go.jp/information/heart-summaries/k-02>

<http://www.e-healthnet.mhlw.go.jp/information/heart/k-02-008.html>

**【配信停止】**

本メールマガジンの配信の停止を希望する場合は、お手数ですが、次のメールアドレスまで御連絡ください。

栃木県産業労働観光部労働政策課

[rousei@pref.tochigi.lg.jp](mailto:rousei@pref.tochigi.lg.jp)

TEL 028-623-3218

FAX 028-623-3225